

石川県教育支援センター

やすらぎ小松通信 7月号

〒923-8531 小松市島田町185-1(小松北高校敷地内)
 TEL 0761-23-6669 FAX 0761-21-7479
 E-mail yasuko@ishikawa-c.ed.jp



7月24日に事例検討会を開催します

コロナ禍のため見合わせていた事例検討会が、一昨年度から復活し、今年も7月24日(水)に開催を予定しています。小松・能美地区の各学校の相談室担当の先生方が一堂に会し、学校現場が直面する課題について研究協議を行います。昨年度も、SVの先生からは自殺念慮の事例、SSWの先生からはヤングケアラーの事例など、社会的にも関心の高いテーマについて具体的に詳説していただき、非常に学ぶところの多い会となりました。

今年も、新任のSVである小縣先生が、各学校にも共通して喫緊の課題となっているであろう事例について資料づくりに既に着手されており、日々子どもたちと向き合う現場の先生方にとって、非常に有意義な会となることは間違いのないところだと思われます。

相談員の我々も、専門の先生方とのコミュニケーションをとおして、子どもとの関わり方についての気づきが日々非常に多くあります。支援を必要とする子どもたちが多様であるならば、我々が学び続けることにのみ答えの在処があることを改めて自覚しております。

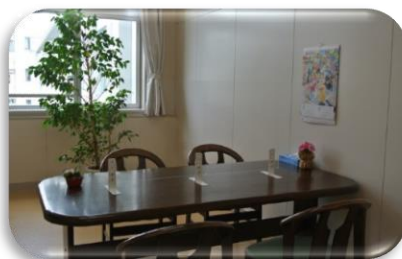


☆施設紹介

←学習室
 学習はもちろん、軽く運動する器具もあります。



卓球台 →
 ラージボールを使いますので、慣れてない人でもラリーがつきます。



←個別の相談場所
 空調も効いていて、落ち着いて相談できます。



ソファ →
 休息が必要なときに利用できます。

■ 教育相談状況 ■

(延べ人数)

月	年度	来所相談	出張相談	電話相談	合計
6月	R6	19	0	7	26
	R5	26	0	21	47
	R4	27	1	15	43

※ 学校や家庭でのお子さんの悩み事について、何でもご相談下さい。

※個別相談会のお知らせ

SV(スーパーバイザー)・SC(スクールカウンセラー)個別相談会は、心理士の先生への相談を通じて、児童生徒の心の問題から生じる学校への行きづらさ等の解決を図ることを目的としています。保護者だけでの相談も可能です。

SSW(スクールソーシャルワーカー)個別相談会は、「児童生徒の取り巻く環境」に注目して、問題の解決を図ることを目的としています。

本教室に派遣されるSSWは、社会福祉士で、心の問題が生徒を取り巻く環境の影響によるものであったり、またその環境が生徒の高校生活そのものに支障を生じさせる場合に、その悩みを伺います。さらに、行政・関係機関などと連携し、時には既存の制度を活用して、生徒を取り巻く環境に対する問題解決に努めます。

※いずれの相談も予約が必要ですので、電話にてご連絡ください。

■SV個別相談会■

臨床心理士・公認心理師
小縣ゆかり先生

7月…3日、10日、17日、24日

※原則、水曜の午前

■SC個別相談会■

公認心理師
西崎伸子先生

7月…1日

※原則、月に1回、月曜の午前

■SSW個別相談会■

社会福祉士
桑原千恵先生

7月… 9日

※原則、月1回、火曜の午前

☆SV(スーパーバイザー)小縣ゆかり先生からメッセージが届いています
高校生の皆さんに

高校時代には自分自身のこと、友人や家族との関係について、勉強についてなど、何かと悩みやすい時期かもしれません。お話しすることで気持ちが整理できたり、少し軽くなったりすることがあります。気軽に相談に来てくださいね。やすらぎ小松教室で待っています。

保護者の皆さんに

お子様との関わり方、心配なことなどお気軽にご相談ください。お子様と保護者様が、少しでも安心して過ごせますよう、一緒に考えていけたらと思います。

やすらぎ小松教室では、高校生の皆さんの悩みについての相談を、在籍する高校と課題を共有し、連携をとりながら解決に近づくためのものと考えています。ただし、相談内容や相談そのものについて「学校には知られたくない」という場合には、その意に沿って対応いたします。

当教室の心理士や社会福祉士による個別相談内容についても、学校での適切な指導の一助とするために、相談者の了解の下、差し障りのない範囲で学校にお知らせしています。

『やすらぎ小松教室』

ちょっと学校を離れ

ゆっくりと心と体を休めませんか

一人で自分を見つめてみませんか

ときには仲間と語り合いませんか

自分のできることを見つけませんか

悩む君たちとともに歩む教室です

